

あおしんの CSR(企業の社会的責任)活動



あおしんは、お客さまからの大切な預金を主に貸出金として地域の皆さまに円滑に供給するという金融機関本来の役割に加え、地域との協調・連携を一層強化し、地域社会の持続的な発展(共存同栄)に努めています。

あおしんの経済的・社会的・環境的な各種活動を、「地域」「お客さま」「職員」という3つの視点から紹介します。



あおしんと地域

地域 金融機能を通じた地域貢献

地域の皆さまからお預かりした大切な資金を、地域で資金を必要とされるお客さまに円滑にご融資するという金融機関本来の役割を果たすことで地域のお役に立っています。

●お客さまからの預金積金、預り資産

「地域と未来への架け橋」をテーマに、当金庫で公的年金をお受取りいただいているお客さまを対象とした「あおしん年金3倍定期預金」や退職金を対象とした定期預金のお取り扱い、また、冬には定期預金キャンペーンをおこない、キャンペーン当選者に商品券や青梅地域のカタログギフトを進呈しました。

その結果、多くのお客さまからご好評をいただき、預金残高は、前年度比101億円増加し、7,792億円となりました。

預り資産残高は、投資信託の基準価額の下落、年金保険の満期などにより前年度と比べて25億円減少し、572億円となりました。

残高推移等の詳細につきましては、20ページをご覧ください。

●お客さまへのご融資

事業者さまには、資金ニーズへの対応、資金繰り改善などの課題解決を図り、地域活性化ローンを中心にご利用いただきました。

個人のお客さまには、ライフステージに合わせ、教育・マイカー・リフォームローン、フリーローンをご提案しました。また、いざという時に役立つカードローンのご提案もおこないました。

その結果、融資残高は前年度比119億円増加し、4,632億円となりました。

残高推移等の詳細につきましては、21ページをご覧ください。

地域 地域社会への貢献活動

信用金庫は、会員や地域の皆さまに金融機能を通じ、社会的・公共的使命を果たすことで貢献してきました。あおしんでは、CSR(企業の社会的責任)に力を注ぎ、創立以来、地域に密着し地域やお客さまと信頼関係を構築してきました。

● 特殊詐欺未然防止の取り組み

振り込み詐欺などの特殊詐欺被害を未然に防止する取り組みとして、高額のお金出金や振込を希望されるお客さまには、内容の確認やアンケートを実施しています。

また、特殊詐欺の撲滅に向けた取り組み強化月間には、一人でも多くのお客さまに特殊詐欺への認識を高めていただくため、チラシやポケットティッシュの配布をおこなっています。

これらの取り組みにより、詐欺を未然に防ぎ、警察署より表彰を受けています。

今後もお客さまの大切な財産をお守りするためにも、警察と連携を図り、特殊詐欺の撲滅に努めていきます。



● あおしん地域文化振興基金助成金を贈呈

当基金は、「小・中学生の文化・体育・スポーツ振興を通じて地域社会に貢献する」ことを目的に創設され、今年で29年目となりました。今年度は、24市町村に贈呈金ならびに17市にテント37張りを贈呈し、助成金総額は3億8千8百万円、テント贈呈総数は334張りとなりました。



● 美しい多摩川フォーラムへの応援活動

あおしんは、美しい多摩川フォーラム(事務局は当金庫)への応援活動を通じ、官民広域連携による地域づくり運動を実施しています。詳しい活動内容については、14~15ページにご紹介していますのでご覧ください。



●青梅マラソン大会の運営協力

毎年多くの市民ランナーが参加する青梅マラソン大会は、2020年2月16日開催の第54回大会も1万5千人を超えるランナーが参加する大きな大会となりました。

あおしんでは、地域社会貢献活動の一環として1980年の第14回大会から、毎年多くの役職員がボランティアスタッフとして参加し、ランナーの皆さまの受付に携わっています。地域に親しまれるあおしんを目指し、当日は元気な挨拶、明るい笑顔でランナーの皆さまをお迎えしました。

また、力走するランナーの皆さまを本店前で応援して、大会を大いに盛り上げました。



大会前日、あおしん提供のトークショーでは、高橋尚子さん、澤穂希さん、川内優輝さんをゲストに迎え、大盛況となりました。



今年はランナーの皆さまをマスク着用でお迎えしました。



ランナーの皆さまを本店前で応援しました。

●「2019年度東京都スポーツ推進企業」の認定を受けました

あおしんでは、2月に開催される青梅マラソン大会に、毎年200人以上の役職員がボランティアスタッフとして受付を担当しており、その取り組み(スポーツ分野における社会貢献活動)が評価され、2019年度東京都スポーツ推進企業の継続認定を受けました。(2015年度に初認定以来、5年連続の認定)

●交通安全運動への参加

全国交通安全運動に参加し、地域の交通安全のお手伝いをしています。



●金融経済教育への取り組み

将来を担う子どもたちが、会社の起業、事業計画の策定、資金調達、商品の仕入・販売、収支決算の体験を通じて、お金の大切さを楽しく学ぶこと、経済的な自立意識を醸成することを目的に、小学生を対象とした「あおしんキッズ・アカデミー」を毎年開催しています。2019年11月2日開催の第11回「あおしんキッズ・アカデミー」では、作成した事業計画に基づいて販売目標を策定し、実際に気仙沼市の「ほたてdeサブレ」や「はまぐりもなかっきー」などを販売しました。開始から1時間あまりで完売し、見事販売目標を達成できました。

また、公益社団法人青梅法人会が協力団体として参加され、税金の仕組み等を子どもたちにもわかりやすく説明していただきました。

今後も、子どもたちに経済へ興味をもつ機会を提供するため、開催を続けていきます。



●地域行事への参加

地域の皆さまとの交流を深めるため、お祭りやスポーツ大会などの地域のイベントに積極的に参加しています。



あおしんは、新型コロナウイルス感染症による金融支援を図るため、「新型コロナウイルス感染症緊急相談窓口」を各店に設けています。また、これまで同様「地域金融円滑化のための基本方針（中小企業者ならびに住宅資金借入者からの相談申込みがあった場合の当金庫の基本方針）」に則り、中小企業・個人事業主のお客さまからのご返済や経営に関するご相談、住宅ローン返済の見直しに関するご相談窓口も全店に設けています。

1. 取組み方針

- (1) 当金庫は、「共存同栄」の精神のもと創業いたしました。その理念に基づき、地域の中小企業及び個人のお客様に安定した資金を提供してまいります。
- (2) 当金庫は、お客様からの資金需要やご返済に関するご相談、またご返済条件の変更等のお申込みがあった場合には、これまでと同様に真摯に取り組んでまいります。
- (3) 当金庫は、お客様の抱える悩み・問題の解決に向けてサポートいたします。

2. 金融円滑化措置の円滑な実施に向けた態勢整備

当金庫は、上記取組み方針を円滑に実施するため、以下のとおり、必要な態勢整備を図っております。

(1) 金融円滑化対応連絡会の設置

金融円滑化に向けた当金庫の方針を全店で強力に実施するため、実務を担当する金融円滑化対応連絡会を設置し、金融円滑化の推進に努めております。

金融円滑化管理責任者：営業推進部担当役員

金融円滑化対応連絡会メンバー：営業推進部（主管部）、融資部より構成

(2) お客様へのきめ細やかなサポート体制

- ① 各営業店に金融円滑化対応責任者を配置し、全店舗に「事業資金・住宅ローンご返済相談窓口」を設置いたしました。
- ② 当金庫職員による経営改善計画書作成支援や作成後の相談支援に取り組んでおります。
- ③ 経験豊富な職員により経営相談に取り組んでおります。
- ④ 「財務診断サービス」によるお客様の財務内容の改善提案を行っております。

3. 他の金融機関等との緊密な連携について

当金庫は、複数の金融機関から借入れを行っているお客様からご返済条件の変更等の申し出があった場合には、他の金融機関や信用保証協会等との緊密な連携を図って対応いたします。なお、その際には守秘義務に留意しつつ、お客様の同意を得たうえで、これらの関係機関と情報の確認・照会を行うなど、緊密な連携を図りながらお客様の資金繰りや金融の円滑化に努めてまいります。

4. ご相談窓口

(1) ご返済に関する相談窓口（全店舗及びフリーダイヤル共に、土日祝日及び年末年始の休業日は除く）

① 全店舗にて受付

受付時間 9時～15時（営業時間外でも17時まで各営業店にて電話で受付いたします）

② フリーダイヤル0120-60-1130 受付時間 9時～17時

③ ご相談内容 中小企業・個人事業主のお客さま・住宅ローンご利用の個人のお客さまからのご融資に関する各種ご相談（ご返済・ご返済条件等に関するご相談、経営全般に関するご相談等）

(2) ご返済条件の変更等に関する苦情相談については、各営業店副支店長または次の相談窓口をご利用下さい。

青梅信用金庫 お客様相談室

専用電話0120-00-2085 受付時間 平日9時～17時

あおしんとお客さま

お客さま お客さまへの支援活動

いつでもご相談できる体制で、事業のライフステージに応じた適切な経営支援をおこなっています。

●お客さま支援体制を強化

お客さまのさまざまなニーズや課題解決に向けた体制を強化するために、営業推進部コンサルティング課内に中小企業診断士を配置し、お取引先の事業性評価や課題解決支援、職員の相談能力アップに積極的に努めています。

●中小企業の経営改善への取り組み状況

地域金融円滑化の推進を図るため、お取引先の経営相談、経営改善、事業再生支援を積極的に展開しています。金融円滑化対応のため引き続き態勢整備を強化し、今年度もより深い支援を図るため経営改善支援取り組み先の見直しをおこない、経営改善支援取り組み先数を139先選定しました。なお、経営改善計画書策定支援を累計1,142先に実施しています。経営改善計画書策定後はモニタリングを実施し改善提案をおこなっています。

●経営改善支援の取り組み実績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位:先数)

(単位:%)

	期初 債務者数	うち経営 改善支援 取り組み先数	αのうち期末に 債務者区分が ランクアップした先数	αのうち期末に 債務者区分が 変化しなかった先数	αのうち 再生計画を 策定した先数	経営改善支援 取り組み率	ランクアップ率	再生計画 策定率	
			β	γ	δ				
	A	α	β	γ	δ	α / A	β / α	δ / α	
正常先 ①	6,985	0		0	0	0.0		0.0	
要注意先	うちその他要注意先 ②	3,134	89	4	60	89	2.8	4.5	100.0
	うち要管理先 ③	4	1	0	0	1	25.0	0.0	100.0
破綻懸念先 ④	588	49	1	42	48	8.3	2.0	98.0	
実質破綻先 ⑤	123	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	
破綻先 ⑥	12	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	
小計(②～⑥の計)	3,861	139	5	102	138	3.6	3.6	99.3	
合計	10,846	139	5	102	138	1.3	3.6	99.3	

- (注)・本表で使用している率については、四捨五入で表示しています。
 ・期初債務者数及び債務者区分は2019年4月初時点としています。
 ・債務者数、経営改善支援取り組み先は、取引先企業(個人事業主を含む)であり、個人ローン、住宅ローンなどの先を含んでいません。
 ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。
 ・なお、経営改善支援取り組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβに含めていません。
 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含めています。
 ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取り組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しています。
 ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めておりません。
 ・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しています。

●コンサルティング機能の発揮状況

経営改善計画書作成支援

当金庫は経営革新等支援機関として各営業店に「コンサルティングリーダー」を配置しています。当金庫の直接支援により、経営改善支援の他に外部機関や外部専門家をご紹介し、早期経営改善を図れるよう経営改善計画作成支援をおこなっています。

事業再生検討会

事業再生が必要な先へ提携先の税理士や公認会計士による財務内容改善提案や事業内容見直し提案、事業の継続性や事業性評価をおこない問題解決を図っています。

経営相談会

外部中小企業診断士と当金庫内中小企業診断士が連携し、企業診断を基に直接お客さまの経営相談をおこない、経営問題解決の提案を毎年上期と下期に開催しています。

事業性評価推進ミーティング

当金庫内中小企業診断士が営業店と協力し、お客さまの事業性を評価し、融資の推進や経営者との信頼関係を深めています。

外部連携機関・外部専門家との連携

◆経済産業省関東経済産業局、(株)地域経済活性化支援機構、中小企業再生支援協議会、中小企業支援ネットワーク(信用保証協会)、日本公認会計士協会、税理士協会、よろず支援拠点、TKC西東京山梨会、中小企業診断士協会、中小企業診断士、公認会計士、税理士、弁護士、経営革新等支援機関等と連携し支援する体制を図っています。

職員の経営支援能力・目利き能力の向上

◆職員の経営相談・経営指導能力アップを目的に中堅職員を対象とした「高度実践型支援人材育成研修」や支店長、融資課長、営業推進課長に対して「プロのコンサルタントから学ぶ業種別事業性評価能力向上研修」をおこないました。



プロのコンサルタントから学ぶ業種別事業性評価能力向上研修の様子

◆経済産業省のおこなっている「ミラサポ」による専門家派遣、信用保証協会の中小企業支援ネットワーク(経営サポート会議)による企業再生に向けた具体的な支援方針の提案など、外部機関と連携しさまざまな経営改善のための支援活動をおこなっています。

◆女性職員や若手職員が活躍する場面が多くなる中で、経営相談や目利き能力のアップを目的とした「実践的目利き能力向上研修(製造業編)」を実際の製造業を題材に工場の視察や、実習企業に対してプレゼンテーションをおこなうなど、実践的な形式で実施しました。



実践的目利き能力向上研修の様子

クラウドファンディングによる支援

クラウドファンディング「FAAVO東京西多摩」と連携し、主にインターネットを通じてプロジェクトの賛同者を集め、お客さまの資金調達をサポートをおこなっています。

●経営相談への取り組み

お取引先企業のさまざまな経営課題の解決支援のため、ライフステージに応じた円滑な資金提供はもとより、コンサルティング機能の発揮のため「中小企業経営力強化支援法」に基づく「経営革新等支援機関」として、財務省関東財務局および経済産業省関東経済産業局から認定を受け、外部機関や外部専門家との連携強化を図り経営相談・経営支援および課題解決型金融の実践に取り組んでいます。

経営革新等支援

- ◆ものづくり補助金をはじめとした、各種補助金の申請を支援する取り組みをおこなっています。
- ◆経営革新等支援機関(外部専門家)による経営改善計画書策定支援事業を支援しており、同計画作成時も補助金対象となります。

自社株評価サービス

中小企業の事業承継への取り組みを支援するために、決算書の分析による自社株評価サービスを財務診断サービスと共におこなっています。

●新型コロナウイルス感染症対応について

あおしんは、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う金融支援にいち早く取り組み、発生を踏まえた対応についてホームページに公表し、下記の対応をおこなっています。

緊急相談窓口の設置

- ◆営業店の店頭に緊急融資相談窓口を設置し、各営業担当者、コールセンターにおいても、幅広い業種に対する支援を徹底しています。
- ◆返済猶予等への対応を迅速かつ柔軟におこなっています。
- ◆補助金・助成金制度を活用した支援体制を強化しています。

財務診断サービス

お取引先の経営状況と財務内容の改善を図ることを目的に、財務診断書を作成するサービスをおこなっています。損益計算書・貸借対照表を分析し、キャッシュフロー等の改善点を提案するサービスをおおしん全店で取り組んでいます。2019年度は、3,133社に財務診断書および自社株評価サービスによる提案活動をおこないました。

新規融資について

信用保証協会によるセーフティネット保証や政策金融機関によるセーフティネット貸付等の活用による資金繰り等の支援体制を強化し、実態に併せた事業者の資金ニーズに迅速かつ適切に対応しています。

お客さま 「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

あおしんは、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

なお、2019年度において、新規に無保証で融資をした件数は1,825件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は10.47%、保証契約を解除した件数は12件です。保証債務整理については、当金庫をメイン金融機関として成立に至ったお申し出はありませんでした。

(注)割合は、四捨五入で表示しています。

お客さま 地域の活性化

●あおしんビジネス支援マッチング大会

新たな企業との出会いをビジネスチャンスにつなげ、地域経済が活性化することを目的に、あおしんビジネス支援マッチング大会を開催しています。

2019年10月16日にフォレスト・イン昭和館で開催した「第19回あおしんビジネス支援マッチング大会」では、「平成」から「令和」に時代が変わり、あらたなビジネスチャンスが期待されるなかで、本大会のテーマを「新時代の幕開けをチャンスに」～すべてをつないで地域活性化を目指そう～として掲げ、創業をはじめ事業承継に至るまでのさまざまな相談や、販路開拓につながる商談の機会を連携機関と共に提供しました。



●多摩の物産&輸入品商談会

多摩とその近隣地域の食品・雑貨・輸入品などを扱う企業の販路拡大等の成長支援や地域経済の活性化を目的として、多摩の物産&輸入品商談会を多摩信用金庫と共同開催しています。

2019年7月29日、30日に開催され、大手小売店等の招致パイヤー34社とお客さま91社との間で延べ237組の商談がとりおこなわれました。

●たま工業交流展

多摩地域の中小企業が有する個性豊かな技術や製品を一堂に展示し、製品開発力や加工技術等の紹介を通じた受注の拡大、パートナー企業の発掘に向けた情報収集など多摩地域の工業振興に繋がるビジネスチャンスの場を提供することを目的に開催されました。当金庫は主催団体として参画しています。



2020年2月20日、21日に開催され、130団体132ブースが出展し、2,500名がご来場され、会場内の各ブースでは熱心な製品説明と具体的な商談が繰り広げられました。また、2020年2月22日には「たまロボットコンテスト」も開催されました。



お客さま 店舗のご紹介

お客さまにとって、より便利でご来店いただきやすい店舗づくりに取り組んでいます。

●狭山支店を新築移転オープン

狭山支店は、2019年5月20日に新築移転オープンしました。西武新宿線狭山市駅東口より徒歩5分の場所に位置しております。

狭山支店 住所：狭山市祇園10-12
電話：04-2957-5551
※電話番号は変更ありません。



●福生支店を新築オープン

福生支店は、2019年12月5日に新築オープンしました。駐車場を広く整備し地域のみなさまの利便性を高めました。

福生支店 住所：福生市本町76-3
電話：042-551-0111
※住所・電話番号は変更ありません。



両店舗とも、より便利にご利用いただけるようになりました。

今後もお客さまのお役に立てる“のめっこい”信用金庫を目指してまいりますので、引き続きご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

お客さま サービスの向上に努めています

お客さまに、より便利なサービスの提供ができるよう努めています。

●「しんきん通帳アプリ」の取り扱いを開始

お客さまのスマートフォンで、すでにお持ちいただいている当金庫の普通預金口座の口座残高や入出金明細を確認できるサービスを開始しました。また、紙通帳を利用せず、アプリ上で通帳を管理する「通帳レスサービス」も開始しました。

●対象者

個人・個人事業主のお客さま

●対象預金

キャッシュカードを発行している普通預金口座(総合口座含む)

●機能

- 通帳アプリ登録口座
 - ・直近10明細の残高
 - ・入出金明細照会
- 通帳レスサービス登録後
 - ・過去2年分の全明細
 - ・取引明細のCSV出力
 - ・期間、金額を条件とした明細検索
 - ・各明細へのメモ情報

●ご利用時の注意点

通帳レスサービス登録後は、登録以前の取引明細はアプリ上でご覧いただけません。また、ATMを利用した通帳によるお取引(記帳・入金等)もご利用いただけなくなります。なお、総合口座定期預金へのご預金は通帳がご利用できます。



あおしんと職員

職員がいきいきと働ける環境を整えることが、お客さまへのより質の高いサービス提供につながると考えています。

職員 働きやすい職場づくり

仕事と家庭の両立を支援するため、育児休業制度や短時間勤務制度、介護休業制度などを設けており、多くの職員が利用しています。

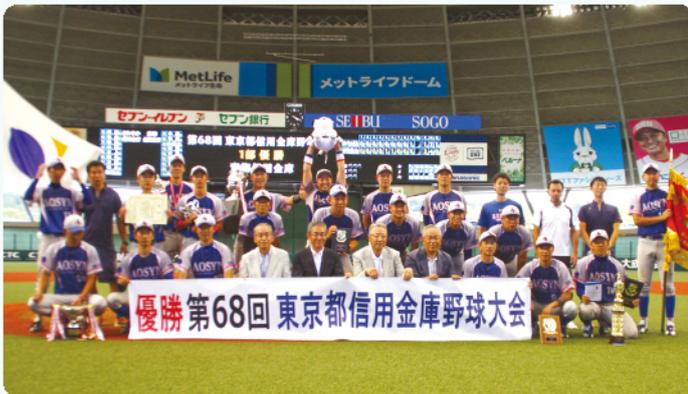
また、職場復帰を控えている育児休業制度取得者を対象とした「あおしんママ友会」を開催しています。悩みや体験談の意見交換や、業務の変更点の情報共有、保健師による母子の健康管理等により、退職後の職場復帰に対する不安を取り除き、円滑に復職できるよう支援しています。



職員 クラブ活動

職員が週末を利用し、クラブ活動を盛んにおこなっています。多くのクラブがあり、職員の適度な運動やリフレッシュの場となっております。

2019年度は、野球部が第68回東京都信用金庫野球大会で優勝したほか、サッカー部は、第25回東京都信用金庫健康保険組合サッカー大会で優勝しました。卓球部は、第63回東京都信用金庫健康保険組合硬式卓球大会で男子A、女子部門で優勝しました。ソフトテニス部は第33回日本実業団リーグで第7位に入賞しました。



野球部



卓球部



サッカー部



ソフトテニス部